

## 前回6月15日の例会記録

### 出席の状況

会員数 55名 (内出席免除 3名) 出席者数 41名 欠席者数 14名

出席率 77.36% 前々回訂正 92.59%

欠席者 原田, 日笠(常), 加戸, 金子, 川本, 木本, 家守, 小橋, 小松原, 高橋(裕), 丹治, 氏房, (平野), (柏野)

### ビジター

〈岡山RC〉 岡本 典久 様、 〈岡山北RC〉 双田 直 様

### S.A.A.



平松・入江・河田・坪井・末吉 会員：  
堀川次期会長、先日はごちそう様でした。  
1年間よろしくお願ひします。

最近、特に何も良い事はありませんが、  
S.A.A.二人に協力してスマイルします。



花房会員



小菅会員



日笠(伸)会員



堀川会員



大饗会員



相原会員

・昨日のボーリング大会ではクラブの平均スコアを下廻ってしまい、申し訳ありませんでした。

・水曜日の野球は、本年初勝利を目指してがんばりましょう!

ボーリング大会お疲れ様でした。次回は優勝目指してがんばります。

歴史同好会では、岡本浩三会員の「歌舞伎の歴史」、とても楽しく聞かせて頂きました。

決算月が6月なので、新年度に向けてスタッフ一同でショールームのレイアウトがどんどん変化するよう頑張ってくれている事に感謝しています。若いという事はうらやましい限りです。

児島さん、先日はムダ足になってしまいましたが、新見まで高校訪問にご同行いただき、ありがとうございました。



樋田会員



山田会員



樋口会員



小松会員



山本会員

昨日の6ロータリーのボーリング大会に参加の皆様、おつかれ様でした。ベストスコア231が出て少しは北西のために貢献できたかと思ひます。ありがとうございました。

先日の6RC合同ボーリング大会ご参加の皆様、大変ご苦勞様でした。又、鴨井幹事、入江次期幹事、お世話になりました。小松会長、鴨井幹事、せめて順位の表面に出られる事を、次回期待しております。

昨日、倉敷児島で開催のトライアスロンに参加してきました。スイム1.5キロ29分、バイク40キロ1時間36分、ラン10キロ55分、総合3時間1分でゴール。自己ベストに満足しています。参加年齢も、最年長は74歳、最年少15歳。スポーツ競技は常に練習の賜物であり、年齢を問わず誰でも出来るスポーツだなど改めて思ひました。無事に大会を終えた事に感謝してスマイルします。

昨日の6ロータリーボーリングクラブ対抗で足をひっぱりすみません。ちなみに、80、67でピリでした。

昨日のボーリング大会ご参加の皆様、おつかれ様でした。楽しく久しぶりにボーリングができました。

以上、12件 47,000円(累計 1,213,000円)

### 会長報告

岡山県立岡山盲学校講師の竹内昌彦氏は、盲学校に通う子どもの頃、一クラス六人で先生から一人ずつわかりやすい授業を受け中学一年の終わりには通信簿はオール5になりましたが、先生から「自分だけわかるのではなくクラスの勉強の苦手な友達に親切丁寧に教えてあげて初めて本物の5になります」と言われました。見えないから見えたものは「みんなのために使えない100点は取れても仕方ない」ということです。

会長 小松 忠 男



①昨日の6RCボーリング大会にご参加の皆様、お疲れさまでした。

②ネパール地震への義援金につきまして、先週に引き続き募金箱を回します。ご協力よろしくお  
願い致します。

③ハイライトよねやま183号、他クラブ週報を回覧致します。



## 例会プログラム

### 外部卓話

「オーダーと既製服 だれでも見分けがつかず」

岡山県連句協会 会長・株式会社テーラーロンドン 代表取締役 米林 真 様 (岡山北RC)



服の内側には裏地が付いています。私の服は、内ポケットの所に表地が横に出っ張っており、これを「お台場」と言います。江戸幕府が幕末に東京湾の出口に築いた大砲の砲台(台場)に形が似ているためです。お台場は、あってもなくても構いません。昔は意味がありましたが、今はありません。今と昔では裏地の質が違い、最近は大体ポリエステルで、昔とはすべりが違います。50年位前は、アルパカという毛織物が絹でした。物はいいけれどすべりが悪くざらざらして摩擦に弱いので、歩くたびに骨盤と擦れてボロボロになります。そうなると、裏地を取替えます。台場があるとその部分だけが取り替えられますが、ないと上から下まで全部取り替える事になり大ごとになります。今ではすべりのいい素材を使っているの、そんな事はなくなりました。

また、ネームが内ポケットの辺りによく入っています。このネームの場所で、仕立てか既製品か誰でも分かります。近年はコンピュータミシンですが、うちはいまだに職人が手振りミシンで入れています。既製品のネームは、大体内ポケットの下です。そこしか入れる場所が実はありません。下糸が入っているミシンのアームを突っ込む場所が、内ポケットしかないからです。仕立ての多くは、ポケットの上数センチのところに入れますが、下糸が表に出ない様に布の段階で入れます。

「結婚式や葬式に着る黒い上下」は礼服ではありません。略礼服と呼び、日本独特のもので、絵の一番左がモーニングです。新郎新婦の父親が着ます。黒い長いペンギン調の上着に縞のズボンです。葬式の喪主も、卒業式の校長先生も着ます。葬式も結婚式も同じ服なのはおかしいと思うかもしれませんが、おかしくありません。どちらも式典で、式典に着るのがモーニングです。昔は、モーニングを何人着ているかで葬式の格が決まると言われましたが、この頃は喪主も略礼服が多くなりました。あまり式典という事を意識なくていい、と言う風潮になったためでしょう。また、新聞僚が国会議事堂の赤絨毯で記念写真を撮りますが、その前に皇居で執り行われる認証式に出席するためにモーニングを着ています。但し、「グッドモーニング」の「モーニング」ですので、太陽が出ている時しか着る事ができません。それでは、夜は何を着ればいいのか。それが2番目のイブニングです。モーニングと大変似ていますが、ズボンは上着と同じ黒です。それと尻尾が細長くなっており、日本では燕尾服と呼びます。あまり見かけませんが、指揮者、社交ダンスをする人等が着ています。3番目のタキシードはイブニングの尻尾を切ったものです。アカデミー賞の授賞式で、ハリウッドスターが着ています。タキシードは、襟を絹で作っています。昔はロウソクの明かりの下でパーティー等開いていたので、ピカピカ光らせたのです。光る素材は夜のもの、という決まりです。ヘチマ襟(ショールカラー)という細長い襟がタキシードと思っているかもしれませんが、絹で作ることが肝心で、襟等のデザインは関係ありません。ここまでが礼服で、4番目のディレクターズスーツは準礼服と呼ばれ、少し落ちるけれど礼服の仲間です。黒い上着にモーニングの縞ズボンで、モーニングの尻尾を切ったデザインです。グランヴィアのフロント前に一人、ディレクターズを着た人がいつもいます。黒の上下の人がほとんどですが、各フロアにもぼろぼろいて全部で5・6人、これを着ているのは「偉い人」だそうです。ディレクターズの方が黒の上下より格が上なのです。

略礼服は、1950年代にカインドウェアという日本の礼服メーカーが「結婚式、お葬式等に格調高い黒のダブルで出席しよう。」というキャンペーンを張ったことから生まれました。同社の創業は明治で、当時は渡喜商店と言い、みんな和服を着ていた時代にイギリスの方から古着を輸入して日本で売り、大ヒットしました。宮内庁の方が着ている儀礼服を納めている立派な会社です。そんな会社のキャンペーンのため、みんな「そうなんだ。黒のダブルを着よう。」となり、なんとなく黒のダブルの方がシングルよりも正式というイメージができましたが、根も葉もありません。では、外国では何を着るのか。葬式では、ダークスーツに決まっています。濃紺、こげ茶、濃いネズミとか黒っぽい色の無地に近いものです。細かい柄は構いません。黒もダークスーツの一種です。しかし日本人は、「葬式は黒でなくっちゃ」と思っています。これは、キャンペーンの力のほか、紋付のイメージが影響していると思います。ネームを入れるのも、日本独自のものだそうです。これも紋付からの流れだろうと思います。

「何で袖口にボタンが付いているのか。開きもしないのに。」という質問がありました。ボタンに意味はありません。既製品屋さんが、2・3年経ったら「4つ、古いですよ。今時着ている人はいませんよ。」と言おうと思っているのです。背広はナポレオン時代の軍服が原型ですが、あの時代には袖ボタンはありません。ロシア方面へ進軍中、鼻水を拭いた袖口がテカテカ光って格好悪いのでそれを防ぐためにボタンを付けた、という話がファッション誌に出ています。また、サージャンカフス(外科医の袖)と言う言葉があり、「外科医が手術をした時に袖口が血まみれになって奥さんに怒られるので、カッターシャツと同じようにボタンをはずしてめくり上げるようにした。それで開かないものにもボタンを付け、さも開く様に作っている。」という説もありますが、嘘ではないでしょう。しかし、はずして腕まくりすることがそうそうあるとは思えません。恐らく、非常に細い袖を作った時にカッターシャツと同じように通しにくいので、一度はずして通してまた留めた、ということだと思います。そんな細い袖はめったに作りませんので、今では単に飾りで

す。何個ボタンを付けようか、ボタンを付けようか付けまいが、本当に勝手です。洋服は本来勝手に、本人が好きなように作ればいいのです。そんなことを言う仕立て屋はたいした腕はないのですが。うちの親父ぐらいが最後の仕立て屋ですね。私よりも何倍もうまい。うまい仕立て屋は、お客様のいう事を聞きませんね。しょっちゅうお客様とけんかをしていました。昔はみな手作りでしたし、お客さんと仕立屋の話し合いで作っていましたので、バラバラだったのです。

## クラブ情報

### 歴史同好会第三回定例会

歴史同好会幹事 岡本和夫

第3回定例会が6月9日(火)割烹「津山」において行なわれました。今回は「歌舞伎の歴史とその楽しみ方」と題して、岡本浩三会員よりお話がありました。15名の会員は「通」にならんと熱心に聴き入りました。また副幹事に仲田会員を選任しました。次回は8月5日(水)開催予定で、南葉会員よりお話があります。

〔歴史同好会 講話〕 歌舞伎の歴史とその楽しみ方—歌舞伎話あれこれ— 岡本浩三 会員

私の好きな事に、歌舞伎があります。今日は、歌舞伎話あれこれと言う事で話をさせて戴きます。歌舞伎は日本の伝統芸能として400年以上の歴史がありながら、観たことが有る人は、僅か5.3%という寂しい数字です。原因は、難しい、地方に劇場が少ない、料金が安い、などなど有るようです。岡山は、井原西鶴が“浮世草子”という本の中で、西国三代芝居どころとして宮島、金毘羅と並んで、備中宮内歌舞伎を紹介しています。今の吉備津神社の前の弓道場あたりに芝居小屋があったようです。また歌舞伎の演目の中に、“夏祭り浪速鑑”“伊賀越え道中双六”など岡山に縁の深い芝居が有ります。まさに岡山は芝居どころと言えようかと思えます。

現代の日常会話で使われている言葉の中に、歌舞伎用語が多く使われているのを御存じでしょうか。代表的なものに、十八番(おはこ)。これは、七代目市川團十郎が市川家の得意演目の台本を桐箱に入れ大事にしたところから、得意なものの表現として使われています。ほかにも、花道、差し金、黒幕、だんまり、二枚目、三枚目、黒衣(くろこ)、幕切れ、判官(ほうがん、はんがん) 鼯鼠、千両役者、大向こうを唸らせる、などなどたくさんあります。要するに日常の中で、皆さんも歌舞伎を演じているのではないかと思います。

今、大きな劇場では3階席まであり、その3階席の奥から芝居中の見どころ、人気役者の見得の場面などに、大きな声が掛かります。成田屋、松島屋、音羽屋!など、また場面によっては、御兩人、十八代目、待ってましたなど。また名調子のセリフの時には、“たっぷり”などと声が掛かります。これはいわゆる“通”の人たち、芝居の良く判った人たちが良いタイミングで掛けており、芝居をぐっと盛り上げる効果があります。七五調の名セリフに加え、大向こうからの声を、是非いちど体験してみてください。気持ちの良いものです。

京都南座の年末は“顔見世興行”で年の瀬を告げます。京都の暮れの風物詩です。玄関に掲げられる、出演役者の看板は“まねき”といひます。勘亭流という字体で、白木に書かれた字は独特で丸く書かれており、お客さんの中に呼び込むように、また空席の無いように願って、白いところの無いように書かれています。

先年、残念なことに十八代目中村勘三郎が57歳という若さで逝去、また十二代目市川團十郎が66歳、更に近くには坂東三津五郎が58歳と相次いで逝去されました。歌舞伎の大きな華が落ちた様で寂しく残念ですが、一番残念なのは彼ら自身でしょう。東京の歌舞伎座が新しくなり、柿落しの舞台に立つことを楽しみにしていた二人の名優に、哀悼の気持ちを込めて、拙句を御披露します。

名を残し、逝きし役者の観る夢は 柿落とし(こけらおとし)の 舞台の見得か

### 6RC CUPボーリング大会

幹事 鴨井利典

6月14日(日)に事務局を同じにする6ロータリークラブ(岡山東、岡山北、岡山西南、岡山丸の内、岡山北西、岡山岡南)が、合同でボーリング大会を開催しました。両備ボウルに総数55名が参加。老若男女入り乱れて奮闘し、我が北西RCの植田会員が2ゲームの合計401というダントツのスコアで優勝。北西からは15名が参加し、山田会員をはじめ好スコアをたたきだしたものの、戦犯2名(小松・鴨井 2名×2ゲームで313)の仕業によりチーム5位という結果に終わりました。大会後はアークホテルで表彰式を兼ねた懇親会があり、クラブ間の交流も活発に行われました。本年度6RCの幹事は大変仲が良く、この企画も幹事会で出たものでありますが、盛会に終わったことで有終の美が飾れました。お手伝いいただいた入江親睦委員長はじめ、皆様ありがとうございました。



### 県南18RC現・次プログラム委員長会議

6月15日(月)19:00からアークホテル岡山で、「県南18RC現・次プログラム委員長会議」が開催されました。当クラブがホストを務め、原プログラム委員長、川本次期プログラム委員長が出席しました。



## 例会情報

本日のメニュー (6月22日)

帆立貝とアスパラガスのラビオリ仕立て 牛フィレ肉の網焼き 温野菜添え デザート コーヒー パンとバター

次回のメニュー (6月29日)

造り(勘八 鯛 鮪又は鰹 妻一式 県産昔醤油) 小皿(野菜 鶏つくね炙り 生姜醤油)  
小鉢(温泉玉子 振り柚子 美味出し) 焚合(角煮付け 大根旨煮 青味 木の芽)  
御飯 筍御飯(岡山県産こしひかり) 赤出汁 香物(三種)